

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p><b>(1) 畜産廃棄物処理センター計画について</b>  戸島地区では、家畜排せつ物処理施設が計画されている。  地域住民は、戸島地区は塵芥埋立地、墓地公園など迷惑施設が多いので不安に思っているため、この家畜排せつ物処理施設は、皆が喜ぶようなものにしてほしい。  この施設は、今少しづつ汚染されつつある熊本市の地下水を守るためには必要な施設なので、早く完成させ、地下水を守ってほしい。  また、今後これにより、地域の農業の発展にも繋がると思う。</p>	<p>本市で計画している家畜排せつ物処理施設の件については、今年4月に託麻東校区7町内において説明会を実施した。その際にも、臭いが心配であるとか、他にいい場所があるのではないかなどという意見が出たが、脱臭対策をきちんと行うことと、畜産農家の方が搬入しやすいようにすることが大事だと考えている。  なぜ家畜排せつ物の処理施設をつくるのかというと、現在、家畜の糞尿が堆肥化されず過剰に地下に浸透していくことなどで、地下水の硝酸性窒素濃度が高くなっているため、畜産農家の方に施設を利用いただき、飼料作物の堆肥として利用されない分を堆肥化し流通させることで上手く循環させ、地下水の保全にも繋げるためである。  地下水については、量と質とを良くするような取り組みを行っている。  量については、地下に地下水のプールがある地域で確保していくことも必要であるし、湛水事業といって、大津町・菊陽町の水田に水をためて地下に浸透するような協力もしていただいております、かなり効果が出ている。  また、質については、地域の農家が肥料を過剰に撒かれると地下に浸透してしまうので、適正に撒いていただくよう、県や周辺都市とも連携し取り組んでいる。  家畜排せつ物処理施設は、この良質な水の管理に効果があると言われてるので、地域の皆様には、このような取り組みにご協力いただきながら、地下水を守っている地域であることを認識していただきたい。</p>	環境局	水保全課
	<p><b>(2) 国体道路南北線の渋滞について</b>  この地域の道路は、農業機械、トラクターなども通り、渋滞する。国体道路南北線が渋滞しないよう、道路を整備してほしい。</p>	<p>東部方面に来ると、国体道路はいつも渋滞がひどい。市役所から託麻公民館まで、夕方は1時間くらいかかる状況である。  東部地区の渋滞解消のためには、幹線道路周辺の道路も混み合うことから、道路や交差点を改良したり、信号の整備を県警に依頼したり、交通事情に合わせた道路整備は、当然必要である。  ただし、北バイパスが開通しても、その影響で現在3号線の植木方面が混み合っていることから、西回りバイパスの整備も急がなければならないというように、道路整備だけではなく、公共交通へのシフトも検討しなければならないなど、なかなか簡単にうまくいくものではない。  したがって、すぐに交通渋滞解消というわけにはいかないが、道路整備には力を入れていきたい。  福岡県全体と熊本市内の渋滞箇所は同じというくらい、人口規模に比べて熊本の渋滞箇所は多いのだが、国の職員に机上で説明してもなかなか理解してもらえないのが実情なので、住民の皆様にも、渋滞がひどいという声をどんどんあげてほしい。国も動かしていかなければならない。  道路整備については、国や県と一緒に、しっかり取り組んでいきたい。</p>	都市建設局	道路整備課 交通政策総室

No.	ご意見	回答	局	担当課
2	<p><b>(1) 市営団地のペット飼育について</b> 熊本市の市営団地がペットを飼うことを認めないのはおかしいと思う。動物愛護センターの動物の殺処分を減らそうという取り組みにも矛盾しているのではないか。</p>	<p>動物愛護センターでは、殺処分ゼロを目指し、一生懸命取り組みを行っている。 しかし、先日報道でも出ていたとおり、殺処分を検討しなければならないほど一時保護が難しい状況となっており、緊急譲渡会なども開いている。是非、多くの人に小さな命を助けてほしい。 市営団地でのペットの飼育については、集合住宅なので当然動物好きの入居者ばかりではないし、公営住宅のいろいろなルールもあるので、なかなか難しいところがある。1棟だけ飼育可ということができないのかなど、弾力的に何かできることがないのか、住宅課に確認させてもらう。</p> <p>(アニマルセラピーという言葉があるとおり、ペットには癒し、ストレス軽減効果があり、本市においては、動物殺処分ゼロを目指し、様々な啓発を行っていることは認識している。 しかし、市営住宅は集合住宅で、ペットの鳴き声、臭いによるアレルギー症状を持っている入居者もあり、建物もペット飼育を前提とした構造(防音等)ではないため、ペットの鳴き声、臭いが、入居者間のトラブルの原因となり得ることから、ペット飼育を禁止しているところである。しかしながら、一部の入居者がペット飼育を行っており、対応に苦慮しているところである。 住宅課としては、ペットが苦手な既存入居者への対応(移転等)が非常に困難であるため、棟単位でペット飼育を認めることは難しいと考える。現段階では、ペット飼育可の住宅を建設する予定はない。【住宅課】)</p>	健康福祉子ども局 都市建設局	動物愛護センター 住宅課
	<p><b>(2) 東区役所近辺へのATM・コンビニ設置について</b> 政令市になり東区役所がオープンしたが、郵便局や銀行など金融機関が近くにない不便なので、設置してほしい。</p>	<p>たしかに、東区役所の近くには、銀行のATMもコンビニもないので、公共料金を支払うためにちょっとお金を引き出すといったこともできず不便である。私も、先日東区役所を視察した時に問題だと感じた。 金融機関に協力してもらってATMが設置される、あるいはコンビニが近くにできれば一番良いので、金融機関とも協議は行っているし、東区にも検討するよう指示は出しているが、区役所内のスペース自体が狭いという問題や、金融機関の営業、管理上の問題もあるようである。 いずれにせよ、区役所の利便性が向上するようなことは考えていきたい。</p>	東区役所	総務企画課

No.	ご意見	回答	局	担当課
3	<p><b>通称御船塚の区画整理について</b></p> <p>通称御船塚という所に住んでいる。私は鹿児島から熊本へ来て、市内の別の場所に住んだ後、良い所と思って、小山町の通称御船塚という所に来た。県民運動公園があり、走ること、歩くこと、畑を作ることが好きで、この地を選んだ。</p> <p>通称御船塚という所は、昭和40年代初め、都市計画が変更となったところに開発された所である。熊本市はこの開発がこの地域を発展させたように市の歴史に載せているが、残念ながらいろいろ問題を抱えている。</p> <p>こんなに良い所が区画整理されず、そのままになっている。排水が悪く、梅雨時は、水が我が家のほうに流れてくる。市に苦言を言っているが、一向に解決しないので、何とかしてほしい。</p> <p>皆が苦しんでいるので、まちを明るくしてほしい。</p>	<p>地域のいろいろなご事情を伺った。課題が輻輳しているようで、まだ整理できないが、排水の問題などいろいろ市へご意見をいただいているということなので、内容については確認させていただきたい。</p> <p>(発言者から平成23年8月に市道認定要望書の提出があり、縦断勾配、道路幅員(樹木剪定等を含む)、道路隅切り形状が市道認定基準に適合していないことから、「認定否」で平成23年9月付けで回答をしている。</p> <p>なお、市道認定基準に適合しない箇所の改良工事等を行い、再度、認定要望書を提出していただければ現地調査を行う。</p> <p>また、発言者から平成25年1月に市道認定等について熊本市オンブズマンへ苦情申立がなされ、次のとおり熊本市オンブズマンから回答されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の状況のままでの市道認定を求めるのは無理と考えるほかない。</li> <li>・道路部分が開発業者所有の土地であるため、その同意と協力が必要となる。</li> <li>・私道を整備しようと計画するならば、私道整備補助金制度があり、その制度を利用するためには、道路を所有している開発業者の文書による承諾が必要となる。</li> </ul> <p>熊本市オンブズマンの回答で触れられているとおり、一定の条件を充たせば、工事費の一部を補助する私道整備補助金制度がある。</p> <p>私道整備補助金制度を利用しながら、当該道路部分を整備していくことは可能ではあるが、道路を利用する住民が工事費10万円から250万円の範囲内で、その25パーセントの負担と、道路の土地を所有している開発業者からの書面による承諾が必要となる。【東部土木センター総務課】)</p>	都市建設局	東部土木センター総務課
4	<p><b>池の雑木処理について</b></p> <p>この託麻公民館から北へ300m程離れたところに6,000㎡の池がある。25年間くらい毎年毎年、市土木センターに草刈と管理を要望している。</p> <p>水の上の草は2、3回清掃してもらったが、水は1/3ある程度で、残り2/3は草と木で覆われ池が全然見えない状況であり、子どもが事故でなくなった例もある。市が管理している池なので、市長から土木センターを動かしてほしい。</p> <p>私達が言っても、職員が異動して替わるので一から説明しないとけない。そういう市の管理では、私達も税金を払いたくない。市長に時間があれば一度見てみてほしい。池ではなく山になっている。池を埋め立てて芝生を植え公園にしてもらえば、子どもたちも遊ぶ場所ができる。</p> <p>池の奥側は、不法投棄があるのではないかと思うときもある。</p>	<p>この場所については、区長も知っているとのこと。</p> <p>今、私は、土木センターに交差点付近などで草が茂っているような危険な所から急いで除草するようにと指示しているところである。</p> <p>ただし、その中でも当然優先順位があり、規模の問題もあるので、一度に全ての箇所を除草するというわけにはいかない。大幅に予算が削減されている中で除草分の予算も減っているため、よく検討して進めなければならないが、できる限りの対応はしていきたいと考えているので、市民の皆様が困っているところをぜひ教えていただきたい。</p> <p>いただいた写真を拝見すると、池の手前側はきれいだが、奥の方には草が茂って既に池ではなくなっているうえ、不法投棄もあるかもしれないということなので、一度現地を調査をしたい。</p> <p>(中峰堤においては、昨年度も水草の除去や樹木の剪定等を行っているところであり、堤全体の規模から、今後も周囲への影響など優先順を考慮し適切な維持管理に努めたい。また、不法投棄については、現地調査の結果、テレビ(1台)とタイヤ(10本)を確認し回収を行った。【東部土木センター河川公園整備課】)</p>	都市建設局	東部土木センター河川公園整備課

No.	ご意見	回答	局	担当課
5	<p><b>子ども会について</b></p> <p>熊本市でも、子育てしやすいまちづくりを掲げている。各町内にある「子ども会」は大変重要で、子育て中のお母さん方が、子育てに関する情報や悩みを共有したり、一緒に活動することによって、縦と横の繋がりが深まったりする。それは、お父さん方にとっても一緒である。子育てが終わって、町内の役員などをする際には、子ども会の中で顔見知りになっていたことが、礎にもなると思う。</p> <p>この子ども会は、新興住宅地などでは盛んである一方で、ある程度落ち着いた地域では、大変衰退している。子ども会に人を集めようと思っても、仕事を持つ母親が増えたことや、子どもが忙しくなっていることなどに加え、個人情報の入手先を不審に思われるなどして、入会を拒まれてしまう。入会者を募るお母さん方も、非常に苦労している。私達の町内でも消滅の危機にあり、悩んでいる。</p> <p>近年では、個人情報の保護のため、学校から新入生がどこの家庭にいるのかという情報も入らないと聞いている。個人情報保護が縛りとなっている、子ども会も運営しにくい状況となっている。</p> <p>そこで、リーダーとしての子どもと地域の大人を養成すると、区長から紹介のあった「子どもの遊びプランナー養成事業」については、子ども会に対しても支援するものにしてもらえないか、ぜひ検討してほしい。</p>	<p>お住まいの地域は、比較的、子ども会活動が盛んだと思っていた。私も、10数年子ども会会長をして、去年まで市の子ども会育成協議会の会長を務めていた。熊本市内には、子ども会の会員が今でも2万4千人くらいいるが、町内によっては、子どもが少ないこともそうだが、育成者もいないということで、町内単位で子ども会がなりたない状況となっている。地域によっては、なり手がなくて、くじで外れた人が子ども会の会長になっている。子ども会は大変だという気持ちがあって避けられたり、個人情報の問題もあつたりして、加入してもらおうのが難しい状況である。</p> <p>春には、公民館等5～6ヶ所で、子ども会育成者講習会を実施している。講習会の中で、熊本市子ども会育成協議会から子ども会に加入しませんかということで案内をしており、いろいろな取り組みを行ってはいるものの、中々浸透しない。</p> <p>私個人としては、自治体によっては全員加入というところもあるので、小学校が、地域のネットワークにもなる子ども会への原則加入を勧めるようにしてはどうかとも思っている。もちろん、プラスマイナス両面あるとは思いますが、子どものためになるという子ども会のメリットを理解していただくことが大切である。</p> <p>今から子どもが減っていく中、子ども会のあり方自体についても、従来どおり、自治会の下部組織ということで何かイベントがある度にすぐ召集されるというやり方では、会員の皆さんは嫌になってしまう。</p> <p>そのような負担を減らすためにも、熊本市の子ども会育成協議会では、ジュニアリーダーというトレーニングされた中・高校生を、イベントなどがあるときに、各町内の子ども会に派遣し、繋がりをつくっていくという事業も行っている。</p> <p>あるいは、子ども遊びプランナーというものがあるが、子どもに関わる同じような事業がバラバラに行われていたりもするので、それらを少し統合しながら、区ごとに地域でやれるような仕組みを考えていくことも必要ではないかと思った。</p> <p>また、地域によっては、子ども会が町内単位で成立せず、校区単位で作っているところも出てきた。このように、さまざまな工夫をしながら、子どもがいきいきできるような環境をつくっていく。</p> <p>子ども会の育成者についても、保護者だけでなく、子育てや仕事を終えた方々が参加して、子ども達の面倒をみるという形で再び活躍していただく仕組みとするなど、いろいろアイデアをいただきながら地域づくりをしていきたい。</p> <p>教育委員会ともしっかり話してみたい。</p>	健康福祉子ども局 東区役所	青少年育成課 総務企画課

No.	ご意見	回答	局	担当課
6	<p><b>(1) 東区の街路樹育成について</b> 2年間にわたり、区長の指導のもと、区政モニターに参加した。東区の特徴について、皆で協力したり教えてもらったりする中で、東区には非常に素晴らしい並木道があるという話になった。それをもっと皆で管理して育てて緑の街道にして、小山三山から区役所、江津湖にわたって育てていくことができれば、もっと森の都という表現にぴったりの東区になると思う。 また、街路樹としてそこにあるだけでなく、それらを人同士の繋がりを育てていくような形で、ソフト面へも活かさないか。京都にあるような街路樹サポーター制度を設けたりすることで、いろいろな人の繋がりができるのではないかと思う。</p>	<p>環境に良いように並木道などを皆で大事にしていくということは、景観が良くなるというだけではない。きれいな地域は、安全・安心で住みやすいまちでもある。そのような意味で、熊本が清潔な都市というのは、良いことだと思う。 お話に出たとおり、京都には、街路樹サポーターというボランティア制度がある。街路樹にも、中が空洞化したりした危険木もあり、他都市ではそのような街路樹が倒れて人に当たり、死者も出ている。 このような危険木を見つけるためにも、今後、ボランティアのサポーターのような制度をつくり、サポーターの方が危険木を見つけたら、行政経由で樹木医に連絡し診てもらって管理することなども必要だと思う。また、街路樹の清掃なども協力してもらえればということなど、まだ構想段階であるが、考えているところである。</p>	都市建設局	土木総務課 道路整備課
	<p><b>(2) 地域の公園の利活用について</b> 私は建築関係の仕事をしているが、建築だけではなく人の繋がりをつくっていきこうという活動もしている。 地域に小さな鳥井原公園という公園があり、鳥井原四つ角マーケットというマーケットを開催している。市にも後援いただき、尾上第2町内自治会長にも参加してもらい2ヶ月に1回開催しており、8月で31回目になる。 最初は公園の中だけで実施していて、子ども達も沢山来る中で安全に開催できていたのだが、公園の中での現金の授受は不可との指導があった。そこで、周りの駐車場や、うちの会社の敷地を利用してる。ただ、そうすると、公道を皆が横断したりして非常に危険なところがあるため、町内の方に交通整理を頼んだりして苦労しながら実施している。 しかし、公園内での現金の授受が禁止というような項目がはっきりあるわけではない気がしている。現金の授受には、許可をもらえばいいということだと思うのだが、そのへんの解釈がどうなのかについてお尋ねしたい。 市長の「熊本の未来をつくる政策集」に公園の禁止事項を解除していくという項目があって、せっかく地域のコミュニティー、ジェネレーションオペレーター活動ができていながらもかかわらず、そのような制限があることが腑に落ちないので、見解を伺いたい。</p>	<p>地域の公園の利活用についてのご意見だったが、公園にも条例や規則などで禁止事項が設けられており、いろいろと規制がある。例えば、ドローンの飛行は迷惑行為に当たるので禁止してある。 ただし、私個人としては、例えば地域の活動、あるいは防災活動などに使う場合については、いろいろな例外規定などで柔軟に運用してはどうかと思う部分もある。営利目的での利用などは難しいと思われるが、地域のバザーなどでマーケットを開催することが公共のためになるということであれば、規則がどうなっているのかを見直して、申請をしてもらって許可をするというような許可制も考えられる。 例えばドローンについても、現在禁止にしているが、災害、防災時には役立つし、観光でプロの方が撮影する際には申請すれば許可するなどというルールを現状に合わせて見直すことなどは、考えなくてはならないと思う。 ご意見については持ち帰らせていただき、現状を確認したうえで、検討したい。</p>	都市建設局	公園課
7	<p><b>クリーンセンター職員の不祥事について</b> 今回不祥事があったことで、ごみの有料化から6年経過したことを新聞で知った。マイバック推進、ごみ袋有料化など行い、初年度は3億の黒字だった。その際、有料ごみ袋をもう少し安くしてはとの話もあった。しかし、3億は東部環境工場の煙突解体に使用することと、当時の市民は納得した。 5年経過し、ごみ収集の一部民間委託、マイバック推進などに取り組みされているが、有料ごみ袋10枚350円は今でも変わらない。これは税金ではない。市民が自分達でごみ袋を買ってごみ減量に努めているのである。 初年度を除く黒字の部分（5年分）がどうなったかの検証がなされていない。そのような中、あのような不祥事があった。 できれば、有料ごみ袋の値段を下げてほしい。できないのであれば、黒字の部分をまちづくりの費用などにはどうか。</p>	<p>有料ごみ袋の収支自体は今把握していない。今回問題が起こったことで、そもそもごみ収集の役割や、職員がしている部分と委託でしている部分の効率性など、全体で見ないといけないと考えている。 有料ごみ袋は、税ではなく応益負担となっている。有料化がどのようにごみ減量に繋がったのかということを含め、黒字の財源は廃棄物関連のいろいろなものに使われていると思うが、どのように還元されているかを一回検証して、皆様にきちんとお伝えしないといけない。 また、財源を生み出す手段としては、リサイクルがある。ごみの持ち去りなどを避けながら、地域でリサイクルを促進し財源とできるような仕組みづくりの整備なども必要だと思っている。 先ほどの検証も含めてしっかりやっていきたい。</p> <p>(有料化財源の主な用途 ・再生資源の集団回収についての助成 ・ごみステーション管理支援のための助成 ・家庭用生ごみ処理機購入についての助成 ・プラスチック製容器包装リサイクルについての経費 など【廃棄物計画課】)</p>	環境局	廃棄物計画課

No.	ご意見	回答	局	担当課
8	<p><b>クリーンセンター職員の不祥事について</b>            今回問題が起こった後、ごみ収集車を見ていたら、委託業者は2人だが市職員は3人で乗っていた。市職員も2人になると経費削減になる。削減された予算は、まちづくりの方にまわせるのではないか。</p>	<p>委託のあり方と職員の配置の問題。3人体制にも道路上の問題など理由があるかと思うが、今回問題が起こったことを受け、根本から全部見直したいと考えている。            実際市長に就任し、市政について疑問も多い。きちんと見て、皆様のご意見を伺いながら、できるだけ効率の良い行政となるよう考えていきたい。</p> <p>(現在クリーンセンター業務のあり方については、第5次行財政改革計画の中で乗車体制も含め見直しを検討しているところである。【廃棄物計画課】)</p>	環境局	廃棄物計画課
9	<p><b>自宅に隣接した公園のせいで被害を受けていることについて</b>            ※持参した原稿の読み上げ            (要旨)            隣の公園から自宅敷地等にいろいろ入ってきたりして迷惑を被っているが、公園を管理している市は損害賠償もしない。</p>	<p>公園の維持管理についてのご意見だったかと思う。今回お持ちいただいた資料は、後ほど拝見させていただく。</p>	都市建設局	公園課 東部土木センター 河川公園整備課
10	<p><b>公園設置基準の緩和について</b>            託麻北1町内は400人程の人口だが、公園がない。平成23年度から公園の設置を申請してきたが、公園は2年に1箇所しか採択されないとのことだった。            公園設置について、基準を緩和してもらえないか。            公園は、買収ではなくてリースにしてはどうか。街区公園設置基準には、公園の一辺が公道と接していなければならないとの規定があるが、これを緩和してほしい。            市道沿いの土地は利活用しやすいので、なかなか該当箇所が見当たらない。市管理の里道を拡幅して公園を設置するなど、市道から30から50mほど奥まったところに多くある活用されてない土地を公園として整備できないだろうか。</p>	<p>公園がない地域に公園を設置しやすいように、基準を緩和してほしいとのご意見だと思う。            昨年、選挙活動で各地を巡った際に、公園がない地域が多いことを知った。校区で1箇所もないところもある。そのような地域では、民間所有の土地を地域の方に無償で貸されて、広場として管理だけしているものもある。            立地上、基準に定めた広さを確保するのも難しい地域もあるし、災害時に皆が集まる場所がなく、夏祭りなどの地域活動ができないところもある。            ご提案の土地のリースは、財産管理上の問題もあるので難しいのかもしれないが、公園の設置基準の見直しについては、マニフェストに掲げているところであり、都市公園法など国土交通省の法律や本市の条例等を確認しながら、公園がない地域に少しでも多く公園を設置できるようにしていきたいと考えている。            また、パークマネジメントという新しい考え方がある。これから公園を増やすのはいいが、都市部には荒れ果てた公園も出てきている。草刈だけでも、管理するには多額の行政コストを伴う。今後、人口が減少する中で、公園をどうマネジメントしていくかも全体で考えないといけない課題である。            そのようなことも含め、今すぐに答えは出せないが、検討させていただきたい。</p>	都市建設局	公園課
11	<p><b>食品への異物混入について</b>            カルピ弁当への異物混入について、以前、市長にも手紙を出した。異物は動物の歯に似ていたが、福岡の検査機関で調べた報告書には、軟骨との説明だった。            保健所にも相談したが、職員は報告書が誤りであることを見抜くことができず、販売店にも立ち入り検査をしたとのことだが、十分ではない。            私は被害者なので、何とかしてほしい。</p>	<p>手紙は拝見させていただき、保健所で詳細を調べて回答した。食品衛生法上の流れで、検査をして処理したものである。市長への手紙として、一度お返事をしたものであるが、再度、いただいたお手紙は確認する。</p>	健康福祉子ども局	食品保健課

No.	ご意見	回答	局	担当課
12	<p><b>市電の延伸について</b></p> <p>市電をもう少し、東部の方に延ばしてほしい。市電は、高齢者や障がい者にやさしい乗り物である。秋津校区も高齢化している。</p> <p>私の配偶者は目が悪いので、バスに乗ろうとすると、各方面行きがあり行き先が見えない。運転手によっては教えてくれるが、そうでない人もいる。</p> <p>このため、慌てて乗ると、行き先が似たようなバスに乗ったりして、降りる場所を間違ふことがある。結局、歩いて家に帰るのは大変なので、タクシーを利用して家に帰ったりする。</p>	<p>市電の延伸検討については、私のマニフェストにも入れており、本年度から検討に着手している。市電延伸については、平成15年ごろにも検討されたが、当時は費用対効果などを理由に断念していた経緯がある。</p> <p>しかし、当時と今とでは、交通の状況も変わっているし、公共交通が見直され始めている。ヨーロッパでは、市電がどんどん延伸されている。</p> <p>市電の乗り換えポイントは、非常に便利であり、利用者が増えている。健軍町では、朝や雨の日は人があふれている。夜も、通町筋からの最終電車は乗客が多いが、一方でバスは空いていたりする。</p> <p>バスは、少し乗りにくい面もある。自分自身、バスを利用するが、距離によって運賃が違うなど、少しわかりにくい。一方で、市電はわかりやすいので、利用者が増えている。</p> <p>鹿児島は熊本と現状は変わらないが、延伸を考え始めている。熊本は一律150円であり、鹿児島は170円。財政的に厳しいようであり、運賃についても検討しているようである。</p> <p>将来的には延伸していきたいと考えており、東部だけでなく、西部方面は、今後JRが高架化するので、田崎橋の下も市電を通す可能性がある。</p> <p>公共交通で動きやすいまちをつくっていくことは、高齢化社会を迎えるうえで非常に重要である。高齢ドライバー事故防止など、公共交通をわかりやすく充実させることは、本市にとって非常に大きなテーマである。</p> <p>今後、延伸については検討を進め、皆様にお示しするとともに、議会にも相談しながら、方向性を固めていきたい。一番効果があるルートを設定し、そこにバスや乗り合いタクシーなどが繋がるような形をとりたい。</p>	都市建設局	都市政策課

## 「ドンドン語ろう！in東区」 意見交換内容

平成27年8月10日

場所：託麻公民館ホール

参加者：99名

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>去年の9月熊本に越してきた。最近、体力維持のために続けている散歩中に、これがあったほうが良い、これは何であるのかなど、いろいろ疑問に思うことがある。</p> <p>結局、弱い人への思いやり、優しさが若干不足しているように感じる。改善できるところは、改善してほしい。</p> <p>(1) 国体道路のバス停に日陰がない。炎天下や雨の際、学生や高齢者には厳しい。何か考えれば、日陰はできるのではないか。</p>	<p>バス停に日陰がないのご意見だが、昨年市長選の際に政策立案会議でも同じ意見があった。このため、マニフェスト74番に、「バス停に屋根やベンチを設置し、バスを快適に待てる環境を整備します。」という項目があり、任期中に着手することとしている。</p> <p>一つひとつ確認しながら、最近、熱中症も非常に多い状況の中、場所によっては、バス事業者とも協議しながら考えていかなければいけない。</p>	都市建設局	東部土木センター 総務課
	<p>(2) 十字路の横断歩道について、普通は、それぞれの道の両脇と真ん中と計4本あるが、3本しかないところが多々ある。渡るには、まず、青になるのを待って渡り、また青になってから渡らないといけない。若い人は左右を見てさっと渡ってしまうので、非常に危ない。3本を4本にできるのであれば、ぜひ検討してほしい。</p>	<p>横断歩道は県警が設置管理者なので、そちらと話をするようにしたいと思う。</p> <p>道路の問題はよく本市にも寄せられ、その中には、警察や県、国など本市以外の管轄のものもあるが、相談を受けた窓口として、きちんと伺った要望を他機関に繋いでいきたい。</p> <p>(いただいたご意見の内容については、個人情報を除き、東警察署へ情報提供させていただいた。【広聴課】)</p>	市民局	広聴課
	<p>(3) 視覚障がいの方のための点字ブロックについて、曲がった先にバス停がなく道路となっている所がある。以前はバス停があったのだろうが、今はなく、そのままの状態である。また、ブロックの先にベンチが設置されている所もあり、非常に危ない。早急に撤去してほしい。</p>	<p>私は県議時代に、視覚障がい者福祉協会の顧問をしていたので、点字ブロックの敷き方や、ご意見でいただいた危険箇所等の点検については、常に状況が変わる中で対応していかなければならないと考えている。</p> <p>(ご指摘の箇所については、速やかに対応したいと思うので、具体的な場所を教えていただきたい。【道路整備課】)</p>	都市建設局	道路整備課
13	<p>(4) これまで健康診断をいろいろ受けてきたが、以前住んでいたところでは、年に2回ほど、胃、大腸、レントゲン、心電図、骨粗しょう症等々、一括でできるというものがあつた。バスが4、5台来て、申込者は半日くらいでできる。しかし、熊本にはどこを探してもそのようなものがない。一括でできるようになると、非常に助かる。</p>	<p>特定健診のお知らせが届くと思うが、腹囲や体重の測定は、内臓脂肪に着目したメタボリック症候群の検査であり、がんの検査についてはがん検診を受けていただく必要がある。</p> <p>きちんと予防する中で、健康に長生きできるということが非常に重要であると思う。</p> <p>受診しやすい環境については、今後もしっかり検討して充実させていきたい。</p> <p>(早期発見や早期治療のためにも、目的に応じた健診受診に努めていただくとともに、その検査結果に基づいた生活習慣の改善が重要である。ご意見の一度に受診できる環境については、本市でも、特定健診とがん検診を同時に受けられる複合検診を一部地域で実施しており、東区でも11月に実施する予定にしている。【国保年金課・健康づくり推進課】)</p>	健康福祉子ども局	国保年金課 健康づくり推進課
	<p>(5) 熊本駅までの直通のバス路線がない。交通センターで乗り換えている。若干不便であるし、ないのが不思議である。また、観光で来た人が熊本駅からどのようなルートで熊本城や水前寺公園等の観光地へ行くのかも気になる。循環バスがあればいいのではないか。地域活性化にも繋がる。</p>	<p>(東部方面からのバス路線に関しては、九州産交バスが運行する路線の一部が交通センターを経由して、熊本駅方面へ直通で運行している状況にある。熊本駅方面へのご利用にあたっては、交通センターでの乗換が必要となる場合もあるかと思うが、ご理解いただきたい。</p> <p>また、熊本駅から熊本城や水前寺公園等の観光地へのアクセス方法に関しては、主に市電、路線バスや本市が熊本駅と熊本城周辺観光施設を結ぶ熊本城周遊バスなどが考えられる。</p> <p>ご提案の水前寺公園を含む広範囲の循環バスについては、一定の利用も見込まれると思うが、運行距離や所要時間が長くなるといった課題もあることから、観光客等のニーズに応じて今後考えていきたい。【交通政策総室】)</p>	都市建設局	交通政策総室
	<p>(6) 下通、上通には、ベンチがない。高齢者に不親切である。もう少し、高齢者が行って楽しめるようなまちづくりにしてほしい。</p>	<p>上通・下通にも商店街がベンチを設置している。しかし、ご意見をいただいたように、街中には憩いの場所が少ない。高齢の方も楽しめる中心市街地になるように、商店街の皆様とも話し合っていきたい。</p>	農水商工局	商工振興課



No.	ご意見	回答	局	担当課
14	<p><b>生ごみ堆肥化について</b></p> <p>生ごみを堆肥化するダンボールコンポストの講座が各地で開催されており、私も参加してやってみようと思った。しかし、竹チップの購入場所がわからず、電話で問い合わせ、販売店へ購入に行った。1袋500円だった。費用が嵩むこともだが、わざわざ販売店に購入しに行くのが大変で、なかなか続かない。</p> <p>せめて、ダンボールのチップが出張所や商店街にあれば、気軽に購入ができ、続けられるのではないかと思う。せっかく講座もあり、皆がやってみようという時なので、続けやすいような環境整備が必要であると思う。また、500円を100円にしてもらえれば助かる。</p>	<p>いろいろなことに対して、皆様が取り組みやすいようにすることは、非常に重要である。</p> <p>行政の場合、情報提供や工夫が下手だったりする。わかりやすく、取り組みやすいように、ご意見のように身近な出張所で購入しやすい仕組みをつくるとか、費用の助成だけでなくいろいろなことが考えられる。</p> <p>また、先ほど別の方の意見にあったが、ごみ袋有料化の財源が、この生ごみ堆肥化のチップに使われるなどすると、市民の皆様にはご理解いただけるのではないかとも思う。</p>	環境局	ごみ減量推進課 廃棄物計画課